

2016-17 Rotary International District 2530

# GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信 7月号

vol.1  
2016.07.01



表紙：南相馬(野馬追)から三春(雪村・奔馬図)へ



人類に  
奉仕する  
ロータリー

## CONTENTS

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 2 ガバナーメッセージ  | 10 地区組織図      |
| 3 RI会長メッセージ  | 12 地区資金予算     |
| 4 RI会長略歴     | 14 ガバナー公式訪問予定 |
| 5 ガバナー方針     | 15 地区関係行事     |
| 6 地区研修・協議会報告 | 16 地区大会のご案内   |
| 8 ガバナー補佐の抱負  |               |

国際ロータリー第2530地区

2016-17年度

〒963-7744 福島県田村郡三春町八幡町41

TEL 0247-61-5807 FAX 0247-61-5808

E-mail:d2530@sky.plala.or.jp

Governor

佐久間 英一

Rotary



## ガバナーメッセージ

### 新年度のスタートを迎えて



国際ロータリー第2530地区  
2016-17年度ガバナー  
**佐久間 英一**

第2530地区ロータリアンの皆様とともに新年度を迎えることが出来まして大変感激しております。

平素はロータリー活動にご協力を賜りまして誠に有難うございます。

今年度、第2530地区ガバナーを務めさせていただきます、三春ロータリークラブ所属の佐久間英一です。どうぞよろしくお願いいたします。当地区は伝統と人情豊かな素晴らしい地区です。このように築き上げてこられた先輩諸氏のご苦勞に敬意を表します時、私がガバナーに就任する事は身に余る光栄と感謝しております。

さて2016-17年度のRI会長はアメリカ合衆国テネシー州ChattanoogaRCのジョンF・ジャーム氏であります。

2016年1月に開催されました国際協議会で2016-17年度のRI会長テーマ「人類に奉仕するロータリー」を掲げられました。シンプルで深い意味あいの素晴らしいテーマを、この時、この場所で、自分の年度のRI会長から直接聞くことの出来た事は、感動とともに自分の責任の重大さを感じない訳にはまいりませんでした。

RIは大きく変化しようとしています。そしてこの度4月に行われました規定審議会での改定は、クラブに活力を与え、さらにロータリーが発展し続けるために、RIがクラブの自治権の大幅緩和を提案していると考えざるべきであると思えます。

私は、これらの変更は各クラブが今後のビジョンをしっかりと持つこと、ロータリー運動の本質を失わないことが

大前提であると考えています。

クラブ戦略計画委員会など長期展望を考える部門を設け、将来どのようなクラブを目指すのか、どんなクラブになりたいのか、何をもって人々に我がロータリークラブを認識してもらうのか、という原点をクラブ会員がしっかりと対話しクラブを活性化させ、ひいてはロータリーが大きく発展することに寄与できるクラブづくりを狙ったものと思えます。

また海外、国内を問わずいたる所で紛争や自然災害が発生し、私たちが身近に体験した東日本大震災の後遺症はまだ癒えない状況が続いております。それらの変化に、環境に、対応して行かねばならない時代が来ていると感じる今日この頃であります。

クラブ会長をはじめ皆様にはスタート早々何かとご協力をお願いいたすこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



三春人形  
「鞆鼓」

## RI会長メッセージ

### 人類に奉仕するロータリー



2016-17年度  
国際ロータリー会長  
**ジョン・ジャーム**

111年の歴史の中で、ロータリーは多くの人に多くの意味を持ってきました。会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界34,000以上のクラブのロータリアンが、語らい、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

現在、ロータリーはとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意で

ポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍する時が来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。クラブ、地区、RIのレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めた可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつづいています。「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か120万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになろうとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

心を込めて

## RI会長メッセージ略歴

### John F. Germ (ジョン F. ジャーム)

2016-17年度会長

Chattanoogaロータリークラブ所属 米国(テネシー州)

エンジニアリングのコンサルティング会社、Campbell and Associates社の理事兼CEO。  
同社に入社前は空軍に4年間在籍。Public Education FoundationとOrange Grove Centerの理事  
および執行委員、Blood Assuranceの理事長、Chattanooga State Technical Community College  
Foundationの創設者および財務長、Tennessee Jaycee財団の会長。

1970年「Tennessee Young Man of the Year」賞受賞

1986年「Engineer of the Year」賞受賞

1992年「Volunteer Fundraiser of the Year」賞受賞

2009年「Tennessee Community Organizations Volunteer of the Year」賞受賞。

そのほか、「Boy Scouts Silver Beaver Award」賞と  
「Arthritis Foundation Circle of Hope Award」賞を受賞し、  
2013年に米政府より「Champion of Change」として表彰される。

1976年にロータリー入会。

〈歴 任〉

RI副会長

理事

財団管理委員と副管理委員長

財団管理委員長エイド

ロータリー 2億ドルのチャレンジ委員長

RI理事会執行委員

RI会長エイド

規定審議会代表議員および議長

会員増強ゾーンコーディネーター

多数の委員会委員長、エリアコーディネーター

RI研修リーダー

地区ガバナー

RI超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、特別功労賞を受賞。

ジュディ夫人とともに財団のベネファクターおよびアーチ・クランフ・ソサエティ会員。

お二人には、4人のお子さんと6人のお孫さんがいます。

## ガバナー方針

### 2016-17年度 国際ロータリー第2530地区 地区目標

地区は、ガバナーを先頭に地区戦略計画委員会・地区運営(戦略&IT)委員会とガバナー補佐・各地区委員会の密  
接な連携をもとに、各ロータリークラブの活性化に役立つような方法によって「戦略計画の浸透、RI会長賞への挑戦、  
ロータリー財団100周年年度に当たっての諸活動等」の目標を達成すべく活動してまいりますので、各ロータリークラブ  
会長および会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

国際ロータリー第2530地区  
2016-17年度ガバナー

佐久間 英一

#### 1.地区の各クラブへのサポート強化

- ・会員増強…地区目標:純増80人  
(会員数50名以下のクラブは1名以上、51人以上のクラブは2名以上の純増)
- ・会員維持率…地区目標:前年度に比べ1%以上上げる。
- ・会員出席率…地区目標:85%以上

#### 2.人道的奉仕の重点化と増加

- ・永久にポリオを撲滅する意義を理解し、寄付活動に協力する会員を増やす
- ・地区財団活動資金(DDF)の20%相当額をポリオプラスに寄贈する
- ・年次基金5%アップの必達
- ・財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める
- ・青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動の持続性を高める

#### 3.公共イメージと認知度の向上

- ・ロータリーに対する人々の認識を高める
- ・ロータリーの功績と、「世界でよいこと」をしてきた財団の100年の歴史について  
会員の認識を深めるとともに、広報にも利用する
- ・他の団体とのパートナーシップの強化を図る

#### 4.全クラブが会長賞に挑戦できるように総力でクラブを支援する

- ・全クラブが会長賞に挑戦することにより、My ROTARY・ロータリークラブ  
セントラルなどオンラインツールに関心を持ち、それを利用できるようにする

#### 5.ロータリー財団100周年年度の意識を持って目標を総力で達成する

- ・ロータリー財団に対する地域社会の人々の認知度を高める
- ・ロータリー財団プログラムと関連する大きな達成を表彰する(寄付者など)

#### 6.米山記念奨学会委員会活動の積極的な支援

- ・年間普通寄付金一人5,000円、特別寄付金一人10,000円の達成

## 2016-17年度 地区研修・協議会報告

地区幹事 永井 久(三春RC)



5月22日(日)、三春町で2016-17年度地区研修・協議会が開催されました。まず9時30分より、割烹八文字屋で会長・幹事会が行われました。

酒井善盛ガバナー、佐久間英一ガバナーエレクトのあいさつに続き、酒井ガバナーを議長に議事が進められました。最初に「2015-16年度地区決算見込み」「2015-16年度地区大会決算報告」について、石田弘地区財務委員長から報告がありました。その後「2016-17年度地区行事予定」について説明があり、三條安國次期資金委員長から「2016-17年度地区予算案」が提示され、承認されました。



◆開会セレモニー



◆会長幹事会



◆会長部会



◆幹事部会

10時20分から三春交流館「まほら」で地区研修・協議会開会セレモニーが行われました。増子博保三春RC会長、白岩良子地区研修・協議会実行委員長からのあいさつに続き、パストガバナー・リーダー紹介があり、酒井善盛ガバナーあいさつ、佐久間英一ガバナーエレクトあいさつ、牧公介次期研修委員長あいさつがありました。続いて、4月の規定審議会に規定審議会代表議員として参加され、帰国されたばかりの阿久津肇パストガバナーから「規定審議会報告」がありました。

その後、分科会会場へ徒歩で移動していただき、昼食となりました。職業奉仕委員会は紫雲寺、社会奉仕委員会は龍穩院、国際奉仕委員会は高乾院、青少年奉仕委員会は光善寺、地区運営(戦略&IT)委員会は法蔵寺へと、石畳の「磐州通り」を歩いて5つの寺院への移動です。他に「まほら」館内では、クラブ奉仕委員会、ロータリー財団委員会、米山記念奨学会委員会の3つの分科会、「八文字屋」では会長部会、幹事部会が行われました。

寺院で行われた分科会では、開催前に住職から寺院



◆磐州通り移動



◆地区運営(戦略&amp;IT)委員会



◆クラブ奉仕委員会

の歴史等の説明とあいさつがありました。本堂にカーペットを敷き、テーブル・椅子で研修をした各分会会の様子については、後ほど発行する記録誌に掲載いたしますのでご覧ください。

分科会終了後、また磐州通りを歩いて本会場「まほら」に戻り、閉会セレモニーとなりました。佐久間英一ガバナーエレクトの御礼のことば、増子博保地区大会実行委員長による地区大会ご案内に続き、斎藤正明白河ロータリークラブ会長から、次期ホストクラブあいさつがあり、閉会点鐘となりました。



◆職業奉仕委員会



◆社会奉仕委員会

今回の地区研修・協議会は三春交流館「まほら」をメイン会場としましたが、「まほら」の収容人数は、ホールに400名、ロビーに200名、小ホールに100名と、併せて700名が限界であったため、登録人数の制限をして、各分科会に1名ずつの登録とさせていただきますこと、お詫びを申し上げます。人数制限にご協力いただき



◆国際奉仕委員会



◆青少年奉仕委員会

た各委員会、各クラブの皆様にご挨拶申し上げます。地区研修・協議会にご参加いただいた皆様と、ご指導いただいたガバナー、パストガバナー、研修委員会、各委員会の皆様、ありがとうございました。



◆ロータリー財団委員会



◆米山記念奨学会委員会

## ガバナー補佐の抱負



相双分区ガバナー補佐

原町中央RC

### 垂石 俊夫

生年月日：昭和14年4月13日  
職業分類：建築材料配布  
勤務先：(株)代和産業

2016-2017年度、相双分区ガバナー補佐を務めます垂石俊夫です。

分区幹事は私が最も信頼を置いています坂本典久君が務めることになっています。彼は今回3度目の分区幹事となり、私よりロータリー知識が豊富で全ての委員会事業に精通していますので大変頼もしい相棒との1年間となります。

2016-2017年度のジョン・ジャームRI会長は、「人類に奉仕するロータリー」をテーマに掲げました。ロータリーは奉仕を通じて会員相互、地域、地区、世界と繋がっています。ジョン・ジャームRI会長は会員が力を合わせポリオ撲滅を成し遂げ、ロータリーをこれまで以上の飛躍の年度へすべく、RIテーマを提唱しました。また、佐久間英一ガバナーも「人類に奉仕するロータリー」を基にした地区活動目標を設定いたしました。特に今年度はロータリー財団100周年年度となっていますのでロータリー財団への寄付は各クラブにとっても最重要目標となります。

この相双分区は6クラブ中2クラブが震災の影響で未だに避難を余儀なくされながらロータリー活動に励んでいる特殊な事情の地域です。被災経験地ならではの体験をロータリー活動に活かしながら他地域に発信していきたいと思っています。微力ながら精一杯この1年を各クラブのために尽くす所存ですので、皆様のご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。



県北第二分区ガバナー補佐

保原RC

### 渡辺 英人

生年月日：昭和35年8月17日  
職業分類：自動車販売  
勤務先：(有)渡辺自動車

図らずも、ガバナー補佐の職を1年間お預かりすることとなりました。先輩諸姉姉を前に戸惑うばかりではありますが、よろしくお願ひ致します。

佐久間ガバナーは6つの地区活動目標の中で最も力を入れたいのは「RI会長賞への挑戦」だと述べられています。会長賞へ挑戦→MyROTARYへ登録→クラブ現状の可視化→MyROTARYを活用した活動強化→会長賞受賞→クラブ活性化という好循環を招くことを期待されていることと私は考えます。

ジョン・ジャームRI会長は、ポール・ハリスの「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する者として、我々には奉仕を行っていく責務があると言います。県北第二分区8クラブはそれぞれの地域に根差した奉仕活動を展開されてこられました。本年、ガバナーの提唱する「RI会長賞への挑戦」を機に、より一層のクラブ活性化を図り、地域社会への奉仕(お役に立つこと)を推進することが、人類への奉仕につながると思います。また足下では「分かち合いと思ひやりの心」で所属するそれぞれのクラブを楽しみ、愛し、育む事も忘れず!

皆様のお役に立つ「分区のお世話係」のつもりで努めます。どうかお引き回しくださいます様お願ひ致します。



いわき分区ガバナー補佐

いわき桜RC

### 遠藤 希和子

生年月日：昭和12年10月7日  
職業分類：医療法人理事

いわき桜ロータリークラブはやっと10周年を迎えたばかりの若いクラブです。

12年目を迎えた我がクラブにまさかガバナー補佐がまわってくるとは? いくら持ち回りとは言え(7年前に一度流れております)初代会長を仰せつかり、やはりここで若い人に繋ぐことも、立ち上げたひとりとしましては、立ち止まらなくてはとお受け致しました。

ロータリーの事は何も分かりませんが、直前中田博道ガバナー補佐のご指導を頂きながら、ジョン・ジャームRI会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」を掲げております。第2530地区佐久間英一ガバナーもRIのテーマと同じです。世界でよいことをしよう。人間の力で人間らしくを、佐久間ガバナーの地区目標を、いくらかでもいわき分区が一つになって、RIテーマのように「人類に奉仕するロータリー」に貢献出来ればと存じます。

ガバナー補佐として「四つのテスト」を大切に、皆様のご指導ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



中央分区ガバナー補佐

郡山南RC

### 本田 哲夫

生年月日：昭和31年12月17日  
職業分類：弁護士  
勤務先：本田哲夫法律事務所

2016-2017年度RI第2530地区佐久間英一ガバナーから中央分区ガバナー補佐に選任されました。就任の御挨拶を申し上げます。私は、郡山南ロータリークラブに1987年(昭和62年)7月に入会し、2010-2011年のクラブ会長を務めました。職業は弁護士です。分区幹事は、郡山南ロータリークラブの町田晃会員にお願ひしました。

私がクラブ会長を務めた2011年は大震災の年であり、震災翌日に予定されていた会長エレクト研修セミナーは6月4日に延期され、3月19日に郡山安積ロータリークラブの担当で開催される予定だったインターシティミーティング(IM)が中止され、各クラブの運営にも大きな影響が出ました。こうした中、当時の大橋廣治ガバナー(福島南RC)、根本一彌ガバナーエレクト(郡山西RC)、藤田宣一ガバナー補佐(郡山南RC)の御指導をいただき、各クラブの会長幹事と連絡を取合い、何とか乗り越えられたことが、そのほかの楽しい思い出とともに昨日のこのように思い出されます。

図らずも5年を経て、ガバナー補佐を務めさせていただくことになりました。

クラブ会長当時いただいた御指導を糧として、ジョン・ジャームRI会長の「人類に奉仕するロータリー」というテーマ、佐久間英一ガバナーの6項目の目標を実現するために、微力ではありますが、各クラブの会長幹事を初め、役員、会員の皆様のご協力をいただいて、町田晃幹事とともに取組んで参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



県北第一分区ガバナー補佐

二本松あだたらRC

### 善方 邦雄

生年月日：昭和21年8月9日  
職業分類：贈答品  
勤務先：(株)善邦

この度、2016-17年度県北第一分区ガバナー補佐を任命されました二本松あだたらロータリークラブ所属の善方邦雄でございます。

何分にも微力ではございますが、皆様方のお力添えを頂きながら、責務を全うしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

国際ロータリー、ジョン・ジャーム会長は、今年度のテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を掲げられました。また、佐久間ガバナーは地区目標として地区戦略計画委員会・地区運営(戦略&IT)委員会とガバナー補佐・各地区委員会の密接な連携のもとに、各ロータリークラブの活性化に役立つような方法によって「戦略計画の浸透、RI会長賞への挑戦、ロータリー財団100周年年度に当たっての諸活動等」の目標達成を掲げられております。

これらを実現すべく、国際ロータリー会長そして佐久間ガバナーの伝道者として私も精一杯学び、努力して参る所存です。

結びに皆様のご健勝とそれぞれのロータリークラブの益々の発展をご祈念申し上げまして、挨拶と致します。



県南分区ガバナー補佐

白河RC

### 草野 好夫

生年月日：昭和22年9月21日  
職業分類：温泉旅館  
勤務先：(有)元湯甲子温泉

2016-2017年度県南分区ガバナー補佐を勤めさせていただきました白河ロータリークラブの草野好夫です。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

佐久間英一ガバナーが地区目標に掲げています6項目に各クラブが、同じ目線で一年間活動出来ます様少しでもサポートしてゆきたいと思っております。

各クラブの会長、幹事さんには一年間ロータリー活動に燃えていただき、当初の目標を達成出来ます様に一緒に協力出来ればと思っております。またクラブ訪問の折現状をお聞きしガバナーや地区委員会とのパイプ役をして少しでも会長、幹事の役に立ちたいと思っております。一年間県南9クラブを出来る限り訪問して良き友人を一杯作りたいたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



会津分区ガバナー補佐

会津若松中央RC

### 遠藤 久

生年月日：昭和28年7月25日  
職業分類：税理士  
勤務先：遠藤久税理士事務所

今年度、会津分区ガバナー補佐を拝命いたしました、会津若松中央ロータリークラブ所属の遠藤久でございます。

さて、このところ多発するテロ事件に、平和を願う多くのロータリアンが心を痛めるなか、RI会長ジョン・ジャーム氏は、ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきたとして、今年度のテーマに「人類に奉仕するロータリー」を掲げられました。

この崇高なテーマに対し、佐久間英一ガバナーが、全員が同じ方向に進むことを願ひ、このRIテーマをそのまま地区のテーマとされたことに敬意を表します。

ガバナー補佐として、今年度の6項目の地区目標達成に邁進するとともに、地区戦略計画委員会・地区運営(戦略&IT)委員会の活動が確実に理解され深く浸透するよう努力いたします。

地区ロータリアンの友情をさらに深め、人類幸福の一助になるよう力を尽くし切りたいと願ひしてやみません。



県中分区ガバナー補佐

滝根RC

### 眞田 規行

生年月日：昭和54年3月12日  
職業分類：学習塾  
勤務先：合同会社ノリーズ

この度、国際ロータリー第2530地区県中分区ガバナー補佐の大役を仰せつかりました、滝根ロータリークラブの眞田規行と申します。ロータリー歴がまだ浅い若輩者ではございますが、県中分区の皆様のお力をお借りしながら、ガバナー補佐の役職を務めたいと思っております。

国際ロータリージョン・ジャーム会長は「人類に奉仕するロータリー」、佐久間英一ガバナーは6つの地区目標を掲げました。地区と県中分区6クラブの橋渡し役として、目標達成できるよう努力していきたいと思っております。また、県中分区は佐久間英一ガバナーを輩出している分区であります。地区の活動がスムーズに行えるよう、県中分区6クラブあげて支えていきたいと思っております。

1年間、県中分区幹事先崎温容氏、白石勝敏氏と共にロータリー奉仕活動を行えるよう、さらには「ロータリーに入ってよかった」と分区会員が思ってもらえるよう、精一杯務めてまいりますので、分区内外の皆様のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



## 地区資金予算

収入	45,150,000	44,200,000	地区会員数 2,350
支出	45,150,000	44,200,000	
残額	0	0	

項目	本年度予算	前年度予算	前年比	摘要
地区賦課金	35,250,000	34,500,000	750,000	15,000円×会員数
地区大会賛助金	7,050,000	6,900,000	150,000	3,000円×会員数
第2530地区災害特別基金	2,350,000	2,300,000	50,000	1,000円×会員数
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	500,000	500,000	0	
総計	45,150,000	44,200,000	950,000	

項目	本年度予算	前年度予算	前年比	摘要
1 地区活動資金	17,920,000	17,550,000	370,000	
(1) 委員会活動資金	7,920,000	7,700,000	220,000	
1 クラブ奉仕委員会	800,000	750,000	50,000	
(a) 拡大委員会	100,000	200,000	△ 100,000	
(b) 会員増強委員会	250,000	300,000	△ 50,000	
(c) クラブ活性化支援・広報委員会	250,000	100,000	150,000	
(d) ローター情報委員会	100,000	100,000	0	
(e) その他の活動費	100,000	50,000	50,000	
2 職業奉仕委員会	400,000	400,000	0	
(a) 職業倫理委員会	180,000	50,000	130,000	
(b) 職業情報委員会	200,000	330,000	△ 130,000	
(c) その他の活動費	20,000	20,000	0	
3 社会奉仕委員会	400,000	600,000	△ 200,000	
(a) 環境保全委員会	100,000	400,000	△ 300,000	
(b) 地域社会奉仕委員会	250,000	200,000	50,000	
(c) その他の活動費	50,000	0	50,000	
4 国際奉仕委員会	300,000	350,000	△ 50,000	
(a) 国際交流委員会	180,000	200,000	△ 20,000	
(b) 国際交流推進委員会	100,000	100,000	0	
(c) その他の活動費	20,000	50,000	△ 30,000	
5 青少年奉仕委員会	4,040,000	3,800,000	240,000	
(a) インターアクト委員会	1,580,000	1,500,000	80,000	
(ア) 活動補助	630,000	480,000	150,000	
(イ) 大会関係補助	200,000	300,000	△ 100,000	
(ウ) 新設クラブ補助	300,000	300,000	0	
(エ) その他の活動費	450,000	420,000	30,000	
(b) ローターアクト委員会	1,160,000	1,000,000	160,000	
(ア) 活動補助	240,000	210,000	30,000	
(イ) 大会関係補助	300,000	300,000	0	
(ウ) 新設クラブ補助	150,000	50,000	100,000	
(エ) その他の活動費	470,000	440,000	30,000	
(c) ライラ委員会(青少年指導者育成)	600,000	600,000	0	
(d) 青少年交換委員会	700,000	700,000	0	
(e) その他の活動費	0	0	0	
6 ローター財団委員会	500,000	500,000	0	
(a) 補助金委員会	120,000	120,000	0	
(b) 資金推進委員会	50,000	50,000	0	
(c) 財団資金管理委員会	50,000	50,000	0	
(d) 地区学友委員会	150,000	150,000	0	
(e) ポリオ・プラス委員会	50,000	50,000	0	
(f) その他の活動費	80,000	80,000	0	
7 米山記念奨学会委員会	500,000	350,000	150,000	
(a) 米山記念奨学会推進委員会	150,000	100,000	50,000	
(b) 米山記念奨学会学友会委員会	200,000	100,000	100,000	
(c) 米山記念奨学会選考委員会	100,000	100,000	0	
(d) その他の活動費	50,000	50,000	0	

項目	本年度予算	前年度予算	前年比	摘要
1 地区活動資金	17,920,000	17,550,000	370,000	
(1) 委員会活動資金	7,920,000	7,700,000	220,000	
7 米山記念奨学会委員会	500,000	350,000	150,000	
(a) 米山記念奨学会推進委員会	150,000	100,000	50,000	
(b) 米山記念奨学会学友会委員会	200,000	100,000	100,000	
(c) 米山記念奨学会選考委員会	100,000	100,000	0	
(d) その他の活動費	50,000	50,000	0	
8 地区運営(戦略&IT)委員会	130,000	200,000	△ 70,000	前年度:地区IT委員会
9 地区戦略計画委員会	50,000	200,000	△ 150,000	前年度:地区運営委員会(戦略計画)
10 危機管理委員会	350,000	350,000	0	
(a) NPO保険料	300,000	300,000	0	
(b) 委員会活動費	50,000	50,000	0	
11 表彰推薦・記録委員会	0	0	0	
12 その他の委員会活動資金	450,000	200,000	250,000	社会奉仕委員会・HP企画を含む
(2) 行事費	10,000,000	9,850,000	150,000	
A 地区大会	7,050,000	6,900,000	150,000	
B 行事補助等	2,950,000	2,950,000	0	
(a) 地区協議会	500,000	500,000	0	
(b) IM(分区分補助)	960,000	960,000	0	120,000×8分区分
(c) ガバナーエレクト歓迎会	100,000	100,000	0	
(d) 会長エレクト研修セミナー	300,000	300,000	0	
(e) 事務担当者セミナー	250,000	250,000	0	
(f) 新入会員セミナー	240,000	240,000	0	30,000円×8分区分
(g) 地区チーム研修セミナー	300,000	300,000	0	
(h) 地区指導者育成セミナー	300,000	300,000	0	
2. 地区運営費	20,700,000	21,000,000	△ 300,000	
(1) 事務所費	14,750,000	14,750,000	0	
A ガバナー事務所費	9,350,000	9,350,000	0	
B ガバナーエレクト事務所費	5,400,000	5,400,000	0	
(2) 会議費	1,900,000	1,900,000	0	
A 諮問委員会	300,000	300,000	0	
B ガバナー補佐会議	650,000	500,000	150,000	
C 地区委員会総会	900,000	900,000	0	
D 地区幹事等会議	50,000	50,000	0	
E 復興支援本部会議	0	150,000	△ 150,000	
(3) ガバナー月信費	3,700,000	4,000,000	△ 300,000	
(4) その他の運営費	350,000	350,000	0	
3. 地区外関係費	3,680,000	3,350,000	330,000	
(1) 基金拠出金	1,410,000	1,380,000	30,000	
A ローター連絡運営基金	470,000	460,000	10,000	上期会員数×100円+下期会員数×100円
B ローター文庫基金	705,000	690,000	15,000	上期会員数×150円+下期会員数×150円
C 米山梅吉記念館恒久基金	235,000	230,000	5,000	100円×会員数
(2) 地区外会議費	970,000	970,000	0	
A ローター研究会	870,000	870,000	0	
(a) 研究会出席補助	700,000	700,000	0	ローター研究会出席補助(G・PG・GE)
(b) 次年度初頭会議補助	170,000	170,000	0	現・元・次期ガバナー出席
B ガバナー連絡会	100,000	100,000	0	ガバナー会
(3) 特別補助	1,300,000	1,000,000	300,000	
A 国際協議会出席	700,000	700,000	0	
B 国際大会派遣	400,000	100,000	300,000	アトランタ(米国・ジョージア州)
C 規定審議会出席	200,000	200,000	0	3年間積立
(4) その他	0	0	0	
4. 地区災害特別基金	2,350,000	2,300,000	50,000	1000円×会員数
5. 予備費(次年度繰越金)	500,000	500,000	0	
総計	45,150,000	44,200,000	950,000	

## ガバナー公式訪問予定

週	月	火	水	木	金	土	日
1	7/4	7/5	7/6 南相馬	7/7 原 町	7/8 富岡・浪江	7/9	7/10
2	7/11	7/12 相 馬	7/13 原町中央	7/14 飯 坂	7/15	7/16	7/17
3	7/18 (祝日)	7/19 福島北	7/20 保 原	7/21 だて西	7/22 福島東	7/23	7/24
4	7/25 福島しんたつ	7/26 梁 川	7/27 川 俣	7/28 いわき鹿島	7/29	7/30	7/31
5	8/1	8/2 いわき内郷	8/3 いわき勿来	8/4 いわき平	8/5 いわき平中央	8/6	8/7
6	8/8 いわき常磐	8/9 いわき小名浜	8/10 いわき平東	8/11 (祝日)	8/12	8/13	8/14
7	8/15	8/16	8/17	8/18 いわき四倉	8/19	8/20	8/21
8	8/22 郡山北	8/23 郡山安積	8/24 郡山アーバン	8/25 いわき桜	8/26	8/27	8/28
9	8/29 福島グローバル	8/30 郡山東	8/31 郡山西	9/1 郡 山	9/2	9/3	9/4
10	9/5	9/6 郡山コスモス	9/7 郡山西北	9/8 郡山南	9/9	9/10	9/11
11	9/12 福島西	9/13	9/14 福島中央	9/15 二本松あだたら	9/16	9/17	9/18
12	9/19 (祝日)	9/20	9/21	9/22 (祝日)	9/23	9/24	9/25 地区大会
13	9/26	9/27	9/28 二本松	9/29 福 島	9/30	10/1	10/2
14	10/3 会津若松南	10/4 会津若松城南	10/5 福島南	10/6 福島21	10/7	10/8	10/9
15	10/10 (祝日)	10/11 喜多方	10/12 会津若松	10/13 会津若松中央	10/14	10/15	10/16
16	10/17	10/18	10/19 喜多方中央	10/20 会津若松西	10/21	10/22	10/23
17	10/24 須賀川	10/25 東白川	10/26 矢吹	10/27 会津坂下・田島	10/28	10/29	10/30
18	10/31	11/1 白 河	11/2 白河南	11/3 (祝日)	11/4	11/5	11/6
19	11/7	11/8	11/9 須賀川ぼたん	11/10 猪苗代	11/11	11/12	11/13
20	11/14	11/15 滝 根	11/16 常 葉	11/17 石 川	11/18	11/19	11/20
21	11/21	11/22	11/23 (祝日)	11/24 須賀川南	11/25	11/26	11/27
22	11/28	11/29	11/30 本 宮	12/1 白河西	12/2	12/3	12/4
23	12/5	12/6	12/7 船 引	12/8 三 春	12/9	12/10	12/11
24	12/12	12/13	12/14 小 野	12/15	12/16	12/17	12/18

## 地区関係行事

年	月	日	曜	行 事	場 所		
2016	7	1	金	第1回ガバナー会議・懇親会	ホテルニューオータニ		
		2	土	第1ゾーン戦略計画推進セミナー (GE・GN)	三田国際ビル		
		6	～	ガバナー公式訪問開始			
		10	日	前期地区委員会総会・諮問委員会・ガバナー補佐会議	郡山ビューホテルアネックス		
		16	土	事務担当者研修セミナー	郡山ビューホテル		
		23	土	ロータリー財団セミナー			
		24	日	ガバナーエレクト事務所開設披露【GE】	ホテルサンルート白河		
		30	土	クラブIT推進委員研修会			
		30	土	My ROTARY 操作の実践①(県北第1分区)			
		8	27	土	米山記念奨学会セミナー		
			27	土	My ROTARY 操作の実践②(県北第2分区)		
		9	10	土	My ROTARY 操作の実践③(会津分区)		
			11	日	米山カウンセラー研修会		
			16	金	地区大会記念ゴルフコンペ	大玉CC	
			24	土	地区大会第1日目	ホテル華の湯	
		10	25	日	地区大会第2日目	郡山ユラックス熱海	
			8	土	My ROTARY 操作の実践④(県中分区)		
		11	14	金	米山梅吉記念館訪問研修(～15日)		
			15	土	My ROTARY 操作の実践⑤(いわき分区)		
			23	日	いわき分区IM		
		12	3	祝	職業奉仕委員会セミナー	郡山ユラックス熱海	
			6	日	会津分区IM		
			12	土	My ROTARY 操作の実践⑥(中央分区)		
			12	土	地区運営(戦略&IT)委員会会議(上期反省会)		
			13	日	米山選考試験面接官オリエンテーション		
			20	日	鈴木邦典ガバナーエレクト国際協議会歓送会【GE】	ホテルサンルート白河	
		2017	1	21	土	後期地区委員会総会	
				12	日	県北第一分区IM	
				18	土	中央分区IM	
		2	19	日	地区チーム研修セミナー【GE】	ホテルサンルート白河	
	25		土	県南分区IM			
	3	4	土	相双分区IM			
		11	土	会長エレクト研修セミナー(PETS)【GE】	グランディ那須白河ゴルフクラブ		
	4	12	日	会長エレクト研修セミナー(PETS)			
		9	日	正副リーダー打合せ会【GE】	ホテルサンルート白河		
		15	土	郡山西RC50周年			
15		土	いわき平東RC50周年				
16		日	南相馬RC10周年				
22		土	会津坂下RC50周年				
5	23	日	米山カウンセラー説明会・米山奨学生オリエンテーション	ビッグアイ			
	13	土	須賀川南RC創立30周年				
6	14	日	2017年度米山奨学生歓迎午餐会				
	21	日	地区研修・協議会【GE】	ホテルサンルート白河			
	28	日	田島RC50周年				
	28	日	郡山西北RC40周年				

※日程が決まっているもののみ掲載しました。※相双分区My ROTARY操作の実践は未定 ※【GE】はガバナーエレクト主催行事





国際ロータリー第2530地区 2016-17年度

# 地区大会のご案内

〔ホストクラブ〕三春ロータリークラブ  
〔コ・ホストクラブ〕本宮ロータリークラブ・滝根ロータリークラブ  
常葉ロータリークラブ・小野ロータリークラブ  
船引ロータリークラブ

人類に  
奉仕する  
ロータリー

会期:2016年9月24日(土)・25日(日)

## 第1日 9月24日(土) ホテル華の湯

### ◇会長・幹事会

- 13:30 登録
- 14:00 開会点鐘  
議事
- 14:50 閉会点鐘

### ◇地区指導者育成セミナー

- 14:50 受付・登録
- 15:10 開会点鐘
- 15:20 講演  
講師 RI研修リーダー
- 16:30 閉会点鐘



櫻井権司氏

### ◇RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

- 17:00 受付・登録
- 17:30 RI会長代理(未定)ご夫妻入場
- 19:30 閉会

## 第2日 9月25日(土) 郡山エラックス熱海

### ◇大会本会議

- 8:30 登録
- 9:30 開会  
RI会長代理紹介・大会委員会報告  
RI現況報告・地区現況報告  
各種表彰・感謝状贈呈
- 12:15 昼食(休憩)
- 13:00 記念講演  
講師:セブン銀行会長  
安齋隆氏(市二本松市出身、日銀OB)  
演題「危機管理の人生」
- 14:20 IAC・RAC・米山奨学生・  
青少年交換学生紹介、活動発表
- 14:40 参加クラブ紹介
- 15:00 閉会セレモニー
- 15:30 閉会点鐘



### 「地区大会記念」 ゴルフコンペのご案内

と き:9月16日(金)7:30スタート  
と ころ:大玉カントリークラブ

会 費:5,000円(プレー費別6,500円)  
※先着144名まで。お申し込み締切は7/22(金)

## ガバナー事務所



本田和子・白石璃奈  
これから一年、よろしくお願いたします。

## 月信委員会



(上段)佐藤 洋紀・山口 晋司・増子 真一  
(下段)川又 暉之・三瓶 一壽・白石 薫・(米谷 量平)

◆ガバナー事務所へお越しの際のカーナビ設定 ☎0247-62-3023(武田酒店さん)ガバナー事務所の向かい側



### 《今月の表紙紹介》

国際ロータリー第2530地区のガバナーが、酒井善盛直前ガバナー(相双分区)から佐久間英一ガバナー(県中分区)に引き継いだことを示しています。相馬野馬追の勢いが、雪村周継の作「奔馬(シルエット)」に引き継がれました。

この軸が表紙画の「奔馬図・三春町歴史民俗資料館蔵」出典です。室町末期に会津や小田原などで活躍した画僧で、晩年は三春近郊の李田村に庵(雪村庵)むすび、絵を描き続けました。